

教育研修部ニューズレター

第5号 平成29年8月29日

発行元：教育研修部 鈴木宏昌 宮崎弘志

・日本専門医機構から研修医の先生方へのメッセージが出ました！

「専門医制度開始に当たって」

日本専門医機構吉村理事長からのメッセージ

- 1 平成30年4月からの専門研修開始
開始決定が遅くなり、心よりお詫び申し上げます
- 2 専門医の仕組みの必要性
統一的後期研修制度を持たないのは、先進国では日本のみ、医療の質の担保が必要
- 3 新しい研修の仕組み
「プログラム制」と「施設群形成」バランスのよい研修を目指し、医師が自律的に取り組む仕組み
- 4 専攻医登録手順等の概要
基本19領域で領域学会ホームページから登録
専攻医登録システムを開発、1専攻医につき1領域1プログラムの登録

専攻医登録スケジュール

- 8月末～9月末各領域学会でプログラム公開
10月上旬専攻医登録開始(1次募集期間)
11月中旬～12月上旬 試験・採用期間
(この期間は領域・プログラム変更禁止)
12月中旬から1月上旬 2次募集期間
その後 試験・採用期間
以降は空のあるプログラムに自由応募

都市部は定員制限がかかる可能性がある
本年度は希望者がいるプログラムは容認か？
平成30年4月スタート

8月25日、日本専門医機構吉村理事長は「専門医を目指す医学生・臨床研修医の皆様へ」という文書を公開しました。(別添資料) これまでの専門医機構から出されるメッセージは、領域学会や厚労省、病院団体や地方自治体等に向けたものが大部分でしたが、やっと新専攻医に目を向けた文章ができました。このメッセージには、専門医制度開始遅れのお詫びと、今後の予定、新専攻医の先生方が来年4月からの専門研修を開始するための具体的登録方法が含まれています。非常に重要な内容です。必ず目を通してください。

・専攻医の登録の手順等の概要について(資料P3)

現時点での概要

- ・基本19領域で開始、各領域学会でプログラム公開開始
- ・領域学会ホームページから専攻医の登録、IDとパスワードをメールで送付をうける(携帯メールは不可、機構が管理)
- ・その後希望するプログラムへ応募(総合診療は機構が募集)
- ・1領域の登録のみ、領域を変えるにはID削除と再登録
- ・医籍番号、名前等の情報で複数登録は出来ない仕組み
- ・登録期間中は領域・プログラムの変更可能
- ・試験・採用期間中は上記変更不可(システム上できない)
- ・合格した専攻医のキャンセルは想定外(今後整備か)
- ・日程は左記のとおり、今後変更の可能性あり。注意！

・実際の登録に当たって

今回の専門医制度(仕組み)では、初期研修医のようなマッチング制度は持ちません。初期研修制度(法令)との最大の違いです。専攻医は自由に基幹プログラムを選ぶ立場にありますが、突然見ず知らずの病院の基幹プログラムに応募することは

想定されていません。応募する場合は必ず研修プログラム責任者(統括もしくは連携)に相談し、確認をとってください。全国的に定員数は1.5倍以上あります。あとは地域の問題です。神奈川県は定員制限される可能性があります。それでも、例年の後期研修医数の1.2倍の定員を持ちます。気休め程度の情報ですが。

編集後記 研修医の先生方へ。とりあえず乗り遅れない事が大切です。1次募集で全員希望通りの基幹プログラムに採用されることを願っています。その後もサブスペ研修等の事項が決まります。注意してください。(鈴木)